

UNIPULSE

ユニパルス株式会社

第33期 事業報告書



株主のみなさまへ

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

おかげさまをもちまして、ユニパルスは2001年8月6日に東京証券取引所市場第二部に上場することができました。1998年9月に店頭登録して以来、2年11ヶ月という比較的短い期間で上場を果たせましたことを大変喜ばしく感じていると同時に、株主の皆様からの、ご支援の賜物と感謝いたしております。

第33期(2000年10月1日～2001年9月30日)が終了いたしましたので、事業の概況をご報告いたします。

今期の業績につきましては、売上高3,763百万円(前期比17.5%増)、営業利益611百万円(前期比35.6%増)、経常利益577百万円(前期比15.3%増)、当期利益330百万円(前期比2.7%増)と売上高、経常利益ともに過去最高のものとなっております。

今33期は昨年作成いたしました中期経営計画の第一期目にあたる期でございましたが、売上計画の3,484百万円を8%上回る売上高を達成することができました。特に、新規事業のSAS(物品監視システム)が予定通り、着実に立ち上がりました事をご報告申し上げます。第34期からの新中期経営計画の中核事業となってくることを確信いたしております。

ITバブルの崩壊や半導体市況の悪化に伴う、エレクトロニクス各社の相次ぐ業績下方修正や、9月11日に起こりました米国同時多発テロ事件など、株式市場を取り巻く環境は大変厳しいものでございます。当社も8月6日に株式の公募・売出をさせていただき、数多くの方々に株主になっていただきましたが、その後の株価が低迷しており、大変ご心配をおかけいたしております。しかしながら、前述の通り業績は過去最高のものをあげることができましたと同時に、2004年9月期までの中期経営計画の達成にむけての下地は十分にできあがって来たと考えております。34期以降も確実に事業を推進し、株主の皆様のご期待にこたえられますよう精一杯努力いたします所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



取締役社長
吉本 喬美

東証二部上場

2001年8月6日に、東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場セレモニーでは吉本社長が東証の鐘を鳴らし、経営陣一同身の引き締まる思いでした。東証上場企業といたしまして、益々の企業努力を重ねてまいります。



2001年8月6日 東京証券取引所

東証上場記念配の実施

2001年9月期の決算におきまして、12円の配当に、上場記念の配当2円を合わせまして、一株あたりの配当金額を14円とさせていただきます。

SAS事業の立ち上がり

SAS(物品監視システム)が本格的に稼動し始めました。全国のドラッグストア・書店にて万引きを防止するためのシステムとして活躍しております。

新東京事務所オープン

営業、情報収集の拠点といたしまして、2002年1月より東京都中央区銀座7丁目に新東京事務所を開設いたします。営業の拠点を都心に移すことにより、質・量ともに充実した営業活動を展開してまいります。

大阪支店オープン

西日本の営業・サービスの拠点として、大阪支店を開設いたします。現在の大阪営業所と梅田営業所を統合いたしまして、大阪市中央区伏見町3丁目に、2002年1月にオープンする予定です。

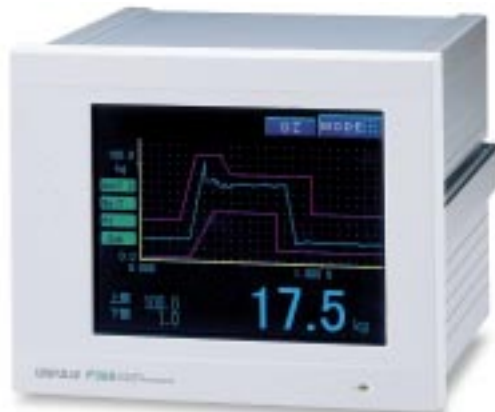
トルネード事業部発足

2001年12月1日にトルネード事業部を発足いたしました。社長の吉本が事業部長を兼任し、5名の開発顧問を迎え入れ、Torneido事業の推進をしてまいります。活動の拠点は旧東京事務所(東京都中央区銀座1丁目)とします。

主力事業

ウェイング・FA

ペットボトル等への飲料の充填、粉体の袋への充填など、様々な充填機に当社のウェイング・コントローラーが使われております。また、自動車や精密機器などの無人工場では力の計測を行うデジタル指示計などのFA製品が活躍しております。重量・力の計測による様々な機械の制御、ユニパルスが開拓してきた得意分野です。



デジタル指示計
F395



オールインワンタイプ
ウェイングコントローラ
F805



ロードセル指示計
F600



デジタル指示計
F370 & 371

ロジスティクス CMS(カート・マネジメント・システム)

誤差率1 / 100,000以下を実現した高性能な仕分けシステムです。昨今SCM(サプライチェーンマネジメント)が謳われる中、高精度、低コスト、フレキシブルな拡張性を物流センターに提供します。近年、最も成功したユニパルスの中心事業のひとつです。



無線送信による
作業手順の指示



追い越し作業など
フレキシブルな作業手順

入荷検品
商品マスタ作成



仕分け位置・個数
を自動検出



手仕分けによる
美しい荷姿

ホストPCとの対話形式による高精度な仕分け

主力事業

セキュリティ SAS(物品監視システム)

ソースタギング手法による防犯スタンダード

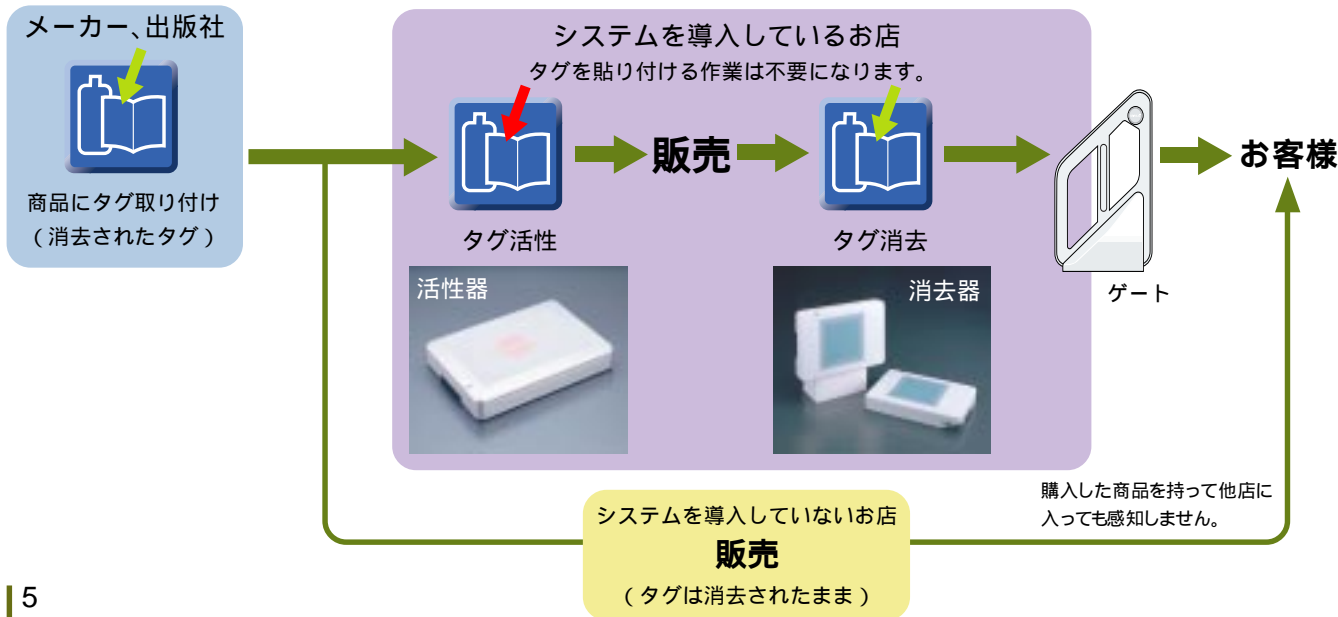
万引きによる被害は小売店にとっては死活問題です。ユニパルスの目指すソースタギングはメーカーがタグを商品の製造段階で取り付けるといふものです。これにより、小売店での作業・コスト負担が軽減されるという、従来には無い新しい万引き防止の概念です。日本チェーンドラッグストア協会から高い評価を受け、現在ドラッグストアや書店を中心に営業展開を行っております。



書店導入例



ドラッグストア導入例



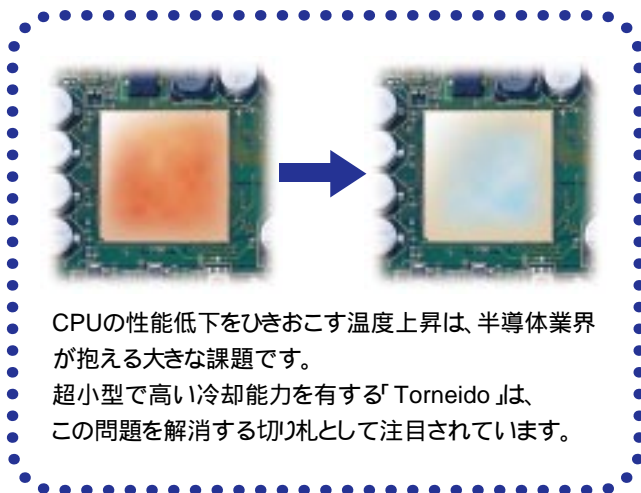
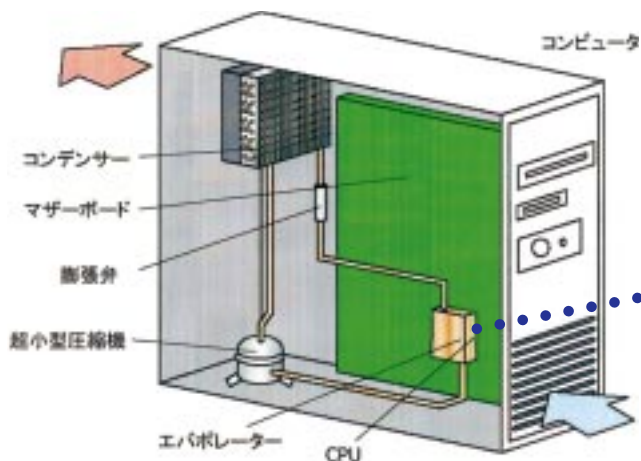
冷却システム

コンピュータにかかすことのできない冷却システム「Torneido」

コンピュータや機械に代表されるハイテク電子機器の発熱を取り除く、小型の冷却システムです。現在、ファンで扇いで行っている処理をTorneidoで冷やします。34期よりトルネード事業部として活動してまいります。ハイエンドのコンピュータやインバーターなどの発熱問題を解決していく計画です。



大幅な小型化を実現した「Torneido」



CPUの性能低下をひきおこす温度上昇は、半導体業界が抱える大きな課題です。超小型で高い冷却能力を有する「Torneido」は、この問題を解消する切り札として注目されています。

営業概況

当期の業績

ウェイングは、新製品(F805、F156)の投入効果、営業部員補強効果等により103百万円増加、FAは、新製品(F370、F371、F600)の投入効果、OEMの好調さ、営業部員補強効果等により70百万円増加、環境は、地震計の減少により160百万円減少、ロジスティクスは、CMSの事業拡大が順調に進んでおり301百万円増加、セキュリティは、新機種の銀行端末器の出荷、SASの立ち上がり(当期売上高110百万円)により239百万円増加、情報・通信は、医療システム等の開発の遅れがあり8百万円減少、その他の電子機器は20百万円増加、商品は4百万円減少で、売上高全体では561百万円増加となりました。

次期の業績予想

ウェイング・FAは営業の拠点を東京事務所に移すことによる営業力の強化にともない、合わせて165百万円増加、環境は地震計、データロガーの増加により86百万円増加、ロジスティクスはCMSの新規顧客への初めての展開ということもあり147百万円減少、セキュリティはSASの事業拡大を見込み356百万円増加、情報通信は28百万円増加となり、売上全体では447百万円増加の4,210百万円となります。この結果2002年9月期は、売上高4,210百万円、経常利益671百万円、当期純利益369百万円となる見通しです。

製品別売上高明細表

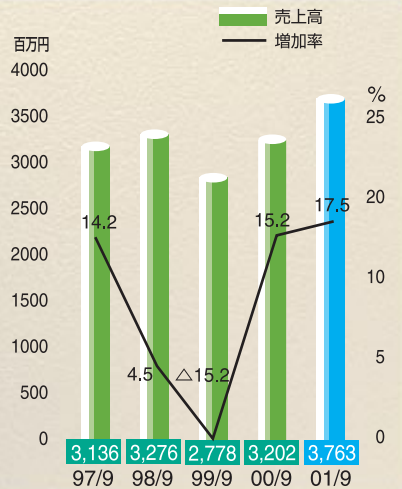
単位:千円

期別 品目		当 期 自平成12年10月1日 至平成13年9月30日		前 期 自平成11年10月1日 至平成12年9月30日		比較増減
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
製品	ウェイング	921,510	24.5	817,540	25.5	103,969
	ファクトリーオートメーション	943,489	25.1	872,842	27.3	70,646
	環境	141,784	3.8	302,299	9.4	160,514
	ロジスティクス	847,475	22.5	545,926	17.0	301,548
	セキュリティ	370,455	9.8	131,325	4.1	239,130
	情報・通信	152,876	4.1	161,874	5.1	8,998
	その他の電子機器	151,129	4.0	130,536	4.1	20,593
	製品計	3,528,721	93.8	2,962,346	92.5	566,375
商品	ロードセル等	235,084	6.2	239,787	7.5	4,702
合 計		(127,231) 3,763,805	(3.4) 100.0	(107,967) 3,202,133	(3.4) 100.0	(19,264) 561,671

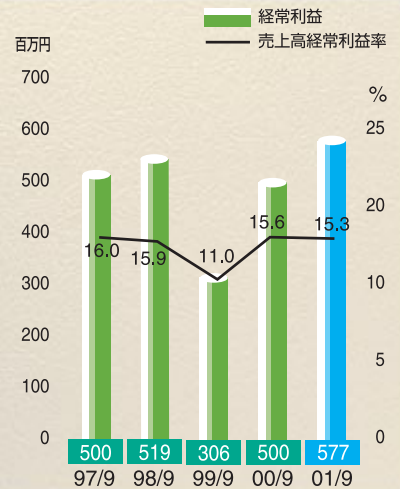
上記の金額には消費税等は含まれておりません。 上欄()内数値は輸出金額であり、内数で示しております。

業績の推移

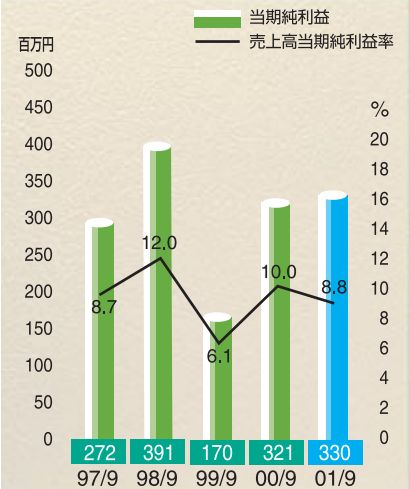
売上高 / 増加率



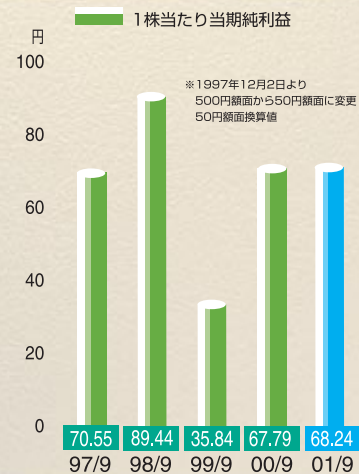
経常利益 / 売上高経常利益率



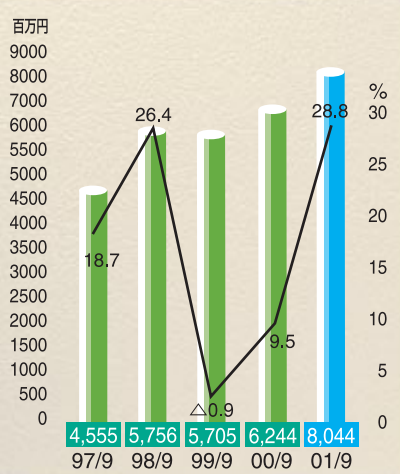
当期純利益 / 売上高当期純利益率



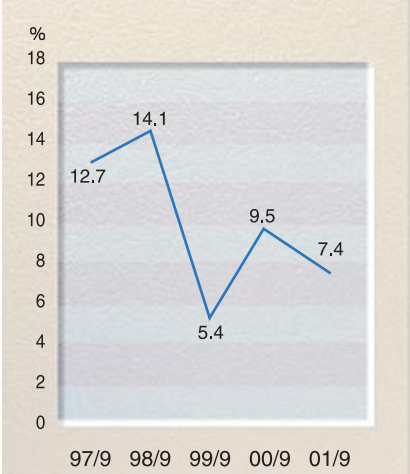
1株当たり当期純利益



総資産 / 伸長率



株主資本当期純利益率



貸借対照表

資産の部

単位:千円

科目	期別	当 期 平成13年9月30日現在		前 期 平成12年9月30日現在		比較増減 金 額
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	
流動資産合計		3,907,332	48.6	3,295,597	52.8	611,735
現金及び預金		634,842		563,140		71,701
受取手形		463,458		265,430		198,028
売掛金		765,286		710,762		54,523
有価証券		50,000		320,625		270,625
たな卸資産		1,946,540		1,414,640		531,897
繰延税金資産		38,077		27,536		10,541
その他		14,632		10,380		4,252
貸倒引当金		5,509		16,923		11,414
固定資産合計		4,137,587	51.4	2,949,079	47.2	1,188,507
有形固定資産合計		2,396,817	29.8	2,448,166	39.2	51,348
建物		928,294		981,227		52,933
土地		1,265,095		1,265,095		
その他		203,426		201,841		1,585
無形固定資産合計		23,746	0.3	30,532	0.5	6,786
投資その他の資産合計		1,717,023	21.3	470,380	7.5	1,246,643
投資有価証券		1,135,314		103,559		1,031,754
長期貸付金		640				640
従業員長期貸付金		31,925		38,444		6,519
長期前払費用		14,063				14,063
繰延税金資産		339,290		142,707		196,582
賃貸不動産		155,130				155,130
会員権				161,410		161,410
その他		40,660		24,716		15,943
貸倒引当金				457		457
資産合計		8,044,919	100.0	6,244,676	100.0	1,800,242

負債の部

単位:千円

科目	期別	当 期 平成13年9月30日現在		前 期 平成12年9月30日現在		比較増減
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
流動負債		1,705,906	21.2	1,613,342	25.9	92,564
支払手形		812,849		654,634		158,215
買掛金		121,378		203,620		82,242
短期借入金		170,000		179,000		9,000
1年内返済予定長期借入金		189,799		235,684		45,885
未払法人税等		218,257		155,868		62,388
賞与引当金		100,358		93,150		7,207
その他		93,261		91,383		1,880
固定負債		971,079	12.1	1,057,108	16.9	86,029
長期借入金		596,938		669,587		72,649
退職給付引当金		8,686				8,686
役員退職慰労引当金		321,890		306,868		15,021
匿名組合債務				80,652		80,652
その他		43,565				43,565
負債合計		2,676,986	33.3	2,670,450	42.8	6,535

資本の部

資本金		1,695,770	21.1	825,612	13.2	870,157
資本準備金		1,695,670	21.0	826,012	13.2	869,657
利益準備金		50,922	0.6	41,922	0.7	9,000
その他の剰余金		2,112,699	26.3	1,880,678	30.1	232,020
任意積立金		1,526,400		1,326,400		200,000
当期末処分利益		586,299		554,278		32,020
その他有価証券評価差額金		187,128	2.3			187,128
資本合計		5,367,933	66.7	3,574,226	57.2	1,793,707
負債・資本合計		8,044,919	100.0	6,244,676	100.0	1,800,242

損益計算書

単位:千円

科目		期別	当 期		前 期		比較増減
			自平成12年10月1日 至平成13年9月30日		自平成11年10月1日 至平成12年9月30日		
			金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
経常損益 の部	営業損益 の部	売上高	3,763,805	100.0	3,202,133	100.0	561,671
		売上原価	2,215,497	58.9	1,986,156	62.0	229,341
		売上総利益	1,548,308	41.1	1,215,977	38.0	332,330
		販売費及び一般管理費	936,882	24.9	765,034	23.9	171,847
		営業利益	611,425	16.2	450,942	14.1	160,482
	営業外損益 の部	営業外収益	8,832	0.2	118,625	3.7	110,292
		受取利息及び配当金	4,161		13,355		9,194
		有価証券売却益	0		91,202		91,201
		その他	4,169		14,066		9,897
		営業外費用	42,080	1.1	68,616	2.2	26,536
		支払利息及び割引料			35,987		35,987
		支払利息	28,535				28,535
		有価証券評価損			28,172		28,172
	その他	13,544		4,455		9,089	
	経常利益		577,677	15.3	500,951	15.6	76,726
特別損益 の部	特別利益	171,636	4.6	38,219	1.2	133,417	
	匿名組合投資利益	164,341		36,470		127,871	
	貸倒引当金戻入益	5,809				5,809	
	その他	1,485		1,748		263	
	特別損失	147,024	3.9	219	0.0	146,805	
	会員権評価損	145,710				145,710	
	その他	1,314		219		1,095	
税引前当期純利益		602,289	16.0	538,950	16.8	63,338	
法人税、住民税及び事業税		344,853	9.2	230,192	7.2	114,661	
法人税等調整額		73,057	2.0	13,058	0.4	59,998	
当期純利益		330,492	8.8	321,816	10.0	8,675	
前期繰越利益		255,806		75,277		180,529	
過年度税効果調整額				157,184		157,184	
当期末処分利益		586,299		554,278		32,020	

キャッシュ・フロー計算書

単位:千円

科目	期別	当 期
		自平成12年10月1日 至平成13年9月30日
		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益		602,289
減価償却費		119,705
貸倒引当金の減少額		11,871
賞与引当金の増加額		7,207
退職給付引当金の増加額		8,686
役員退職慰労引当金の増加額		15,021
受取利息及び受取配当金		4,162
支払利息		28,535
有形固定資産除却損		201
会員権評価損		145,710
匿名組合投資利益		164,341
売上債権の増加額		252,551
たな卸資産の増加額		531,898
仕入債務の増加額		75,973
未払消費税等の増加額		1,972
役員賞与の支払額		23,000
その他		1,695
小計		11,834
利息及び配当金の受取額		49,151
利息の支払額		28,289
法人税等の支払額		282,465
営業活動によるキャッシュ・フロー		249,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		208,288
投資有価証券の取得による支出		1,134,432
投資有価証券の売却による収入		2,000
匿名組合投資の減少による収入		83,688
その他		17,960
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,274,902

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	9,000
長期借入れによる収入	150,000
長期借入金の返済による支出	268,534
株式の発行による収入	1,739,815
配当金の支払額	66,360
その他	20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,565,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	173
現金及び現金同等物の増加額	41,423
現金及び現金同等物の期首残高	380,767
現金及び現金同等物の期末残高	422,190

利益処分

単位:千円

科目	期別	当 期	前 期	比較増減
		平成13年9月期	平成12年9月期	
当期末処分利益		586,299	554,278	32,020
利益処分数額				
利益準備金		10,000	9,000	1,000
配 当 金		74,109	66,472	7,637
役員賞与金		24,000	23,000	1,000
(うち監査役賞与金)		(300)	(300)	()
任意積立金				
別途積立金		250,000	200,000	50,000
合計		358,109	298,472	59,637
次期繰越利益		228,190	255,806	27,616

株式の状況 / 会社概要

会社が発行する株式の総数... 17,000,000株
 発行済株式の総数..... 5,293,500株
 株主数..... 4,142名

大株主

2001年9月30日現在

株主名	持株数	持株比率 (%)
吉本喬美	1,028,100	19.4
社員持株会	178,800	3.4
日本ラスティ・サービス信託銀行(信託口)	168,200	3.2
星 竹夫	134,000	2.5
東洋信託銀行(信託勘定A口)	125,100	2.4
三井住友銀行	124,000	2.3
富士銀行	124,000	2.3
あさひ銀行	124,000	2.3
住友生命保険	110,000	2.1
第一生命保険	103,900	2.0

株式の分布状況

株主	株主数(名)	株主数比率 (%)	持株数	持株比率 (%)
金融機関	30	0.7	1,493,100	28.2
その他の法人	68	1.6	211,000	4.0
外国法人	12	0.3	254,500	4.8
個人・その他	4,032	97.4	3,334,900	63.0

株主メモ

決算期 9月30日
 定時株主総会 12月中
 名義書換 代理人 東洋信託銀行株式会社
 同取扱場所 東洋信託銀行株式会社 証券代行部
 同取次所 東洋信託銀行株式会社 全国各支店
 名義書換手数料 無料
 新券交付手数料 無料
 1単位の株式数 100株
 公告掲載新聞 日本経済新聞

会社概要

会社名 ユニパルス株式会社
 英訳名 UNIPULSE CORPORATION
 設立 1970年4月
 代表者 取締役社長 吉本喬美
 資本金 1,695,770,100円
 社員数 169名(2001年11月1日現在)
 事業内容 エレクトロニクス機器の研究開発型メーカー
 取引銀行 三井住友銀行、富士銀行、あさひ銀行、東京三菱銀行、三和銀行、足利銀行、東洋信託銀行

事業所

本社 / 埼玉県越谷市千間台西1-3
 〒343-0041 Phone 048-977-1111 Fax 048-976-5200
 東京事務所 / 中央区銀座1-9-12 銀座室町ビル
 〒104-0061 Phone 03-3538-7171 Fax 03-3538-7100
 東京営業所 / 埼玉県越谷市千間台西1-3
 〒343-0041 Phone 048-977-1111 Fax 048-976-5200
 名古屋営業所 / 名古屋市北区清水5-5-3 名北黒川ビル
 〒462-0844 Phone 052-912-8677 Fax 052-915-8537
 大阪営業所 / 大阪市淀川区西中島7-6-12 新大阪駅前末広ビル
 〒532-0011 Phone 06-6886-3855 Fax 06-6886-3955
 梅田営業所 / 大阪市北区芝田1-12-7 大栄ビル新館
 〒530-0012 Phone 06-4802-1251 Fax 06-4802-2099
 広島営業所 / 広島市中区舟入本町9-20 舟入レイクビル
 〒730-0843 Phone 082-295-0771 Fax 082-295-8948
 福岡営業所 / 福岡市博多区綱場町1-16 多田ビル
 〒812-0024 Phone 092-283-9345 Fax 092-283-9346

役員

取締役社長 吉本喬美 監査役(常勤) 小原正一
 取締役副社長 星 竹夫 監査役 藤井幸弘
 常務取締役 加藤嘉一 監査役 山本清次
 取締役(資材部長) 降籟 徹
 取締役(製造部長) 中澤昭二
 取締役(経理部長) 佐々木聰

掲載記事抜粋

日経金融新聞 平成13年6月27日号
**ユニパルス、物品監視システム開発
 業績上振れ期待も**

ドラッグストア、書籍チェーン店などでの万引き防止策として、ユニパルスが開発した物品監視システムが注目を集めている。今月、業界団体での採用も決まった。……

日経金融新聞 平成13年8月23日号
**生産外注、開発に特化、変動費率抑える
 計測・制御装置で高い利益率**

産業用計測・制御装置を主力とするユニパルスは、生産の大部分を外注で賄い、本体は研究開発に特化することで……

ドラッグストア商品フェア2001出展 平成13年9月26日～28日



掲載広告抜粋

カラー液晶タイプ・ロードセル指示計 / F805
 平成13年7月

力の変化は、
 波形で見る。
 カラー液晶タイプ・デジタル指示計 / F395
 平成13年8月

あなたは何タイプ?
 ゴルフスイング解析システム / S.P.A.S
 平成13年9月

社名の由来

“ユニパルス”という社名は、「ユニークな製品を、得意のパルス回路技術を使って創り出していこう」という理念に由来しています。創業時は最先端のエレクトロニクス技術であったパルス回路が集積されてCPUとなり、コンピュータへと発展した現在でも、この精神は脈々と息づいています。

UNIPULSE

ユニパルス株式会社

本社

〒343-0041 埼玉県越谷市千間台西1-3

☎048-977-1111 Fax.048-976-5200

東京事務所

〒104-0061 中央区銀座1-9-12 銀座室町ビル

☎03-3538-7171 Fax.03-3538-7100

証券コード 6842

URL <http://www.unipulse.co.jp>

